

- ・自分や友だちを大切にできる優しい子ども
- ・よく考え、進んで学び合う子ども
- ・かいっぱい運動し、元気に遊ぶ子ども



令和7年3月28日 第11号 臨時号

御卒業おめでとうございます

令和7年3月18日(火) 香取市教育委員会教育次長 本宮 茂幸 様を始め、今年度は日頃からお世話になっている地域の皆様を来賓としてお招きして、第135回 卒業証書授与式を挙行了いたしました。厳粛な中にも心温まる式となりました。

12名の児童は、6年間の小学校生活を修めて中学校へと大きく巣立っていきました。下級生の面倒をよくみってくれる優しい卒業生でした。自分たちで考え、自分たちで行動できる素晴らしい卒業生でした。伝統ある香取小学校の最高学年として立派な姿を示してくれました。

これも一重に、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関等の皆様のお力添えがあつてこそです。多くの方々との関わりや御支援・御協力があつて、心身ともに健やかでたくましく成長することができました。厚く御礼申し上げます。



大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和6年度末の人事異動で4名の職員が退職・転出することになりました。保護者の皆様、地域の皆様のこれまでの御支援・御協力に深く感謝申し上げます。

平澤 徳彦 教頭

多古町立多古第一小学校へ

元気で挨拶がよくできる子どもたち。また、保護者、地域の方の協力体制が素晴らしく、行事に向かう気持ち、行動力には目を見張るものがありました。その姿が子どもたちにも伝わり、受け継がれているのを感じました。とても思い出深い3年間となりました。ありがとうございました。

竹蓋 利子 教諭

香取市教育委員会生涯学習課へ

令和2年4月、満開の桜に迎えられ着任しました。緊急事態宣言で臨時休校の中、子どもたちと会えた6月。校歌を皆で歌った時の感動は今でも忘れられません。明るく、素直な子どもたちに元気づけられ、協力的な保護者の皆様に支えられ最後の5年間担任をもたせていただいたことは一生の宝物となりました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

高橋 満 教諭

多古町立中村小学校へ

2年前、香取小学校に着任し、ドキドキしながら始まった学校生活は、とてもたくさんの思い出が残りました。子どもたちと遊んだ昼休み、他愛のない話をした休み時間、どれもこの2年間の宝物です。また、Pバレーの練習やヘルスバレーボールの大会に出場するという貴重な体験もさせていただきました。皆さんとの出会いは生涯忘れません。本当にありがとうございました。

角田 実穂 主事

香取市立栗源小学校へ

今年度久しぶりに着任した香取小学校の子どもたちは相変わらず元気な挨拶で、少し緊張していた私を温かく迎えてくれました。1年間の短い間でしたが、楽しく過ごさせていただきました。

これからも元気で明るい香取小学校の皆さんを応援しています。最後になりますが、様々な行事に御協力いただいた保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。



学校教育目標「心豊かで たくましく生きる児童の育成」に向けて教職員一同、一丸となって取り組んでまいりました。お世話になった全ての皆様に感謝申し上げます。



香取小ホームページ